

がん教育実施報告書

学校名	郡山市立高瀬中学校		
実施対象者 (学年・保護者など)	3学年全クラス(計2学級)		
教育課程の位置づけ	体育・保健体育	道徳	学級活動・HR活動 講演会・行事 その他()
実施日時	令和5年12月4日(月) 13:30 ~ 14:20		
打合せについて	【1回目】方法：電話	内容：テーマや内容、配慮事項について	
	【2回目】方法：電話	内容：時間等の確認について	
外部講師 職・氏名	職名 保健師	氏名	香西 悠里
実施内容	<p>【講演テーマ】「がんについて学ぼう」</p> <p>1 <u>がんとはどんな病気か</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・がんができるメカニズムについて ・がんの大きさと経過年数との関係 症状が出る前に受診することの大切さを、家族にも伝えてほしいとの話があった。 <p>2 <u>日本のがんの現状</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・長生きとがんとの関係 ・日本の部位別がん罹患順位・部位別死亡順位 グラフや表を用いていねいに説明してくださり、大変わかりやすかった。 <p>3 <u>がんの予防</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・主ながんの原因(細菌・ウイルス、生活習慣病、遺伝的要因、不明) ・がんにかからないために(タバコ、塩分、お酒、野菜、運動、ストレス) 生活習慣病とがんの関係をクイズ形式で出題してくださったため、生徒は興味・関心をもって参加することができた。 <p>4 <u>もしも、がんになったら</u></p> <p>がんの大きさによって治癒率が変わってくるため、早期発見が大切であること、そのためには、がん検診を受けた方がよいことを教えていただいた。</p> <p>5 <u>がんの患者さんへの理解を</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・がんの治療法⇒体の痛みのつらさ、心のつらさ ・がんの患者さんの願い、家族の方への配慮 		
成果等	<p>○今回は、2回目のがん教育講座であったため、生徒は、がんができるメカニズムや生活する上で気を付ける点について、復習しながら学習することができた。中には、がんの発症率や早期発見・早期治療の重要性など、がんに関する知識が薄れている生徒もいたため、今回、改めて正しい知識を得られるよい機会となった。</p> <p>○世界と比べた日本の検診受診率、全国と比べた福島県、郡山市の受診率など、具体的な統計的情報を知ることができ、生徒は、がん検診を身近な課題として受け取ることができたのではないかと。</p> <p>○多くの生徒から、「野菜嫌いや運動不足を直していきたい」「早期発見・早期治療が大切だとわかった」などの感想が聞かれた。</p> <p>○「がんの患者さんへの理解を」の項目では、体や心の痛みやつらさについて、その他、実例をお話しいただくことができ、生徒は、患者とその家族の苦しみをより深く感じ取ることができたのではないかと。</p>		

